



2022年8月3日

美しい地球・幸せな暮らし

JEIU

E-mail koho@jeiu.or.jp

発行●全日本電機・電子・情報関連産業労働組合連合会

www.jeiu.or.jp

C O N T E N T S

第70回 定期大会 報告号

- ▶ 委員長あいさつ要旨
- ▶ 来賓・新加盟組合紹介
- ▶ 第2号議案 意見・要望／本部答弁
- ▶ 2022・2023年度本部役員新体制
- ▶ 矢田わか子 激励集会
- ▶ Let's★脳トレーニング

J APANESE
電機連合会
U UNION
N INFORMATION
E RECTANGULAR ELECTRONIC &
No. 1194

あいさつ要旨

中央執行委員長 神保 政史

2022年総合労働条件 改善闘争について

労使交渉を通じて中長期的な視点で「人への投資」を継続することの重要性を共有し、波及効果を最大限発揮し、多くの組織で賃金水準の改善を実現できたと認識している。

賃金のみならず、コロナ禍で顕在化した課題や働き方の変化をふまえた柔軟な働き方、多様な人材がいきいきとやりがいを持って働き続けることができる環境整備、特に男性の育児参画促進に向けた制度の導入・拡充・周知や会社・職場風土改革の取り組み、さらには高い意欲を持つ高年齢者が活躍するための環境整備など、労働協約関連においても現下の課題に応じた制度の導入・拡充などが前進した。

運動方針について

2022・2023年度は中期運動方針を本格的に実践していくスタートの年となる。中期運動方針では、ニューノーマル(新常态)における労働組合の運動・活動のあり方を検討し提起した。転換期には、従来の思考や手法では問題の解決につながらない。一人ひとりが意識を高め、想像力を発揮して、行動に移し、従来のやり方に捉われない新しい行動様式を創造=作り上げていくことが必要だ。電機連合結成70周年を迎える節目の年に、新たな時代の労働組合を皆さんとともに築き上げていきたい。



参議院議員選挙に向けて

社会課題の解決に向けて政治の果たすべき役割は極めて大きく、迅速かつ的確に対応できるかが問われている。そのためには、産業や働く者の代表として、現場を熟知し、私たちと意思を共有する方を政治の場に送り込まなくてはならない。今回の参議院議員選挙は、電機連合にとって重要な位置づけにある。矢田わか子が私たちの代表にふさわしい候補者であることは、この6年間の活動を見ていただければ十分ご理解いただけると思う。電機連合の総力をあげて、2期目の挑戦を勝ち取りたい。最後まで皆さんの支援をお願い申し上げる。

すべての議案を可決・承認 新体制での活動スタート

電機連合は2022年7月4日に、東京・竹芝のニューピアホールで第70回定期大会をハイブリッドにて開催しました。第1号議案「加盟組合承認等に関する件」では、3組合の一括加盟組織への新規加盟などが承認されました。第2号議案「2022・2023年度運動方針に関する件」では、7人の代議員から意見・要望が出されたのち可決されました。その他、第3号議案「障がい者支援ガイドラインの策定に関する件」、第8号議案「役員選出に関する件」など、全9議案についても可決され、新体制での活動がスタートを切りました。



藤原 代議員
日立グループ連合



山口 代議員
シンフォニアテクノロジ
グループユニオン



松岡 代議員
ティアック労働組合

議長団

来賓の方々



連合
芳野 友子 会長



金属労協
金子 晃浩 議長



国民民主党
玉木 雄一郎 代表



電機連合政治顧問
浅野 さとし 氏

第1号議案 加盟組合承認等に関する件

一括加盟組織へ加盟された皆さん



日立グループ連合
日立プラントサービス
労働組合

大矢 祐輔 委員長

安川グループユニオン
YEM労働組合

柴田 竜太郎 委員長

シャープグループ労連
シャープディスプレイ
カラーフィルター労働組合

姫野 龍斗 委員長

在外公館派遣者



日立グループ連合
木谷 聡 氏



三菱電機労連
早瀧 亮 氏

第2号議案 2022・2023年度運動方針

代議員から

さくらケーシーエスユニオン

丸山 淳平 代議員



矢田わか子さんの政策活動で、診療報酬改定によるシステムエンジニアの激務が改善されることは素晴らしい、このように電機産業の課題が政策となり実現されることは、電機連合から国会へ議員を送り出す大きな意義と考える。

私たち労働者には職種ごとに悩みや課題があり、業種別部会で課題などを共有し、対応してきたと思う。例えばシステムエンジニアの課題などは情報部会で共有を図ってきた。ただ、部会には単組ごとに属することもあるため、業種の悩みや課題の共有が特定の部会だけでは難しくなっているのではないかと感じる。職種ごとに意見を集約でき悩みや課題を共有できるような場作りを期待したい。

三菱電機労連

浅田 和宏 代議員



2022年闘争で9年連続となる賃金水準の改善を果たした。「人への投資」の柔軟性が当初の目的通りに機能したと認識している。初任給も例年にない大幅な改善となり、電機産業の魅力向上に寄与できたと考えている。

一方で、人材獲得競争が激化し、他社を強く意識して初任給水準を模索する動きが顕著になった。人材採用戦略の変化に加え、各社の主体性と組合の関与度をふまえ、今後の引き上げ方について中間組合内でも論議が必要ではないか。産別最賃についても重要課題であり、産別労使間での論議で一定の方向性を示していただきたい。電機連合の強いリーダーシップを期待したい。

富士電機グループ連合

浅沼 直道 代議員



いつの時代も労働運動の原点は人であり、職場にある。私たちは多くの課題に直面しているが、大切なことは職場の実態をとらえ、地に足のついた取り組みをしていくことだ。こうした取り組みを進め、組合員の共感を呼び、改革の実現性を高める。活動の原点である職場に積極的に入り込み、改めて活動の点検を行うとともに、コミュニケーションを強化していく。それにより電機連合運動を構築・推進するべきである。電機連合の強力な推進力と加盟組合間の連携があれば新しい扉を開くことができる。

パナソニックグループ労連

福澤 邦治 代議員



産別運動の「シンカ」について意見する。1つ目は「深化」だ。闘争により賃金は上昇したが物価上昇で打ち消されている。従来の要求方針の根拠も見直しの時期に来ているのではないかと。本質的な課題は日本の賃金水準を高めることであり、あるべき賃金水準の論議を本格的に始めなければならない。

2つ目は「新化」だ。求められる人材像の変化、多様な雇用形態、次世代処遇、特に雇用の流動化への対応について考えなければならない。電機産別の中で人材雇用の流動化に対する研究、具体的な政策立案を進めていただきたい。

矢田必勝に向け、加盟組合、地協の皆さんにご支援いただき感謝申し上げます。矢田出身組織として最後まで全力を尽くす。皆さんのもう一段のお力をいただきたい。

NECグループ連合 塩田 明 代議員



デジタル人材などの育成については、電機産業各社の大きな課題であるとともに社会全体から期待が寄せられている。人材育成への投資ができる企業もあるが、比較的規模が小さい企業では、キャリア相談体制や人材育成の優先度が高められないところもあるだろう。国や行政にリスクリングやキャリア相談体制の構築を要望するとともに、電機連合の取り組みにも何らかの補完機能を組み入れられないかと思う。電機連合の規模と機能を最大限に生かせる領域を見極めるために、ニーズや意見を幅広く聞いて、時間をかけて検討してほしい。

日立グループ連合 半沢 美幸 代議員



現在は、中期運動方針の議論中には想像もしなかった変化の時代に直面しており、従前の常識にとらわれず、変えるべきものは変えることが求められている。一方で、変化しても組織力を損なうことなく、引き続き多くの共感を呼ぶ活動を推進していくことは難しいと実感している。例えば、職場の意見収集などはオンラインを活用するなど工夫してきたものの、雑談や交流による横々の連携や相互理解が難しくなった。今後どのようにこのつながりを回復し、活動を新たな時代に適応させていくのかは大きな課題だ。

2022 闘争について振り返ると、会社も組合も、これまでの延長線上で物事を考えていたのではないかと。この先、物価上昇の影響、人材獲得の必要性、賃金の位置づけの変化や最賃の継続協議など対応すべき課題が待ち受けている。来年の要求策定に向け、改めて我々のスタンスを確認しながら、中期的な方向性も含めて議論を重ねていくことが必要と考える。

全富士通労連 松尾 剛志 代議員



2022・2023 年度運動方針は、昨年の定期大会で確立した中期運動方針に沿った形で提起され、一つ一つの具体的な運動方針と中期運動方針の関連項目がわかりやすくひもづけられており、運動方針立案にあたっての本部のご尽力に感謝したい。取り巻く環境は先行き不透明だが、大切なものは堅持しつつ、変えるべきものは臆せず変えることを意識し、運動方針を実践する。引き続き本部のリーダーシップの発揮をお願いする。

「電機産業の発展と持続可能な社会に向けて、働く者の立場に立った政策・制度要求の実現」について、引き続き積極的に議論に参画していく。併せて、これまで以上に日常的に組合員との対話を深め、政策・制度要求、政策協議の状況を共有し、対話を通じて寄せられた課題について電機に提起し、働く者の立場に立った政策・制度要求の実現に向けて一層取り組む。これは政治活動の日常化にもつながると考えている。

来年4月の統一地方選挙において全富士通労連は4人の候補を擁立し、取り組みを加速していく。組織内公認候補、重点推薦候補の必勝に向けて全力を尽くす所存である。本部の強力なリーダーシップの発揮をお願いする。

電機連合 近藤 英弘 副委員長



▶統一闘争について

取り巻く環境変化が従来の延長線上ではなく、予想をはるかに超えるレベルで変化する時代だ。あらゆる変化を想定した統一闘争のあり方について検討が必要である。社会性など多様な視点も入れつつ、統一闘争について皆さんと議論をしていく。

▶政策・制度実現について

引き続き、国民民主党を中心とした政党、各省庁との政策懇談会など積極的に取り組む中で、電機連合の政策実現を着実に進めていく。

第26回参議院議員選挙については、全員が一丸となり、組合員、働く者、そして社会のために最後までやりきりたい。さらなる皆さんのご支援、一段の取り組みの加速、奮起をお願いする。

▶コミュニケーション強化について

職場原点の活動をしっかりと維持し、ネットワークを強固なものにしていくことが必要とのご意見を頂いた。今はリモートでコミュニケーションしている状態だが、これが長期化するとさまざまな課題が生じてくることが予想される。新たな時代の職場原点活動や、組合員に共感いただける運動・活動を続けていくために、新たなコミュニケーション手法の最適解を試行錯誤の中で見つけていきたい。各種会議などでも加盟組合からのご意見を頂きたい。

▶キャリア形成支援などについて

キャリア形成支援やリスクリング支援について、企業規模によって支援の差が拡大することも懸念される。ただこの課題に対しては、キャリアの質やスキルも高度化しているため、労働組合運動だけで対応することは困難と考える。政治顧問を通じた働きかけや会社との連携を深める中で、政労使で検討を進めるとともに、専門家の意見などもふまえて対応を図っていく。

▶職種ごとの課題解決について

電機連合では部会や事業別懇談会で議論を深めてきているが、必要に応じて職種ごとに課題共有や意見集約がよりできる場の設置も検討したい。引き続きのご意見等をお願いする。



浦 大会書記長



会場全景

2022・2023年度本部役員新体制(役職順・組織順)

中央執行委員長	神保 政史	三菱電機労連	留任
副中央執行委員長	近藤 英弘	パナソニックグループ労連	留任
書記長	中澤 清孝	日立グループ連合	留任
書記次長	浦 誠治	パナソニックグループ労連	新任
	山鹿 裕治	全富士通労連	留任
	山中しのぶ	NECグループ連合	留任
	秋 元成	シャープグループ労連	新任
中央執行委員	水崎 恵一	日立グループ連合	新任
	小島 隆洋	東芝グループ連合	新任
	内田 文子	全富士通労連	留任

中央執行委員	国分しのぶ	三菱電機労連	新任
	金子 祐貴	富士電機グループ連合	留任
	高橋 英司	村田製作所グループ労連	留任
	溝上 靖浩	OKIグループ連合	新任
	大崎 真	安川グループユニオン	留任
	小林 勝也	書記局	留任
会計監査	増淵 正光	コネクシオ	新任
	森岡 秀行	シンフォニアテクノロジーグループユニオン	新任
	所 晋也	日本無線	新任

一括信任投票の結果、全員が信任されました。



電機連合本部役員新体制

矢田わか子激励集会

定期大会終了後、茨城県を巡回中の矢田わか子政治顧問とライブ中継をつなぎ、参議院議員選挙に向けた激励集会を開催しました。神保委員長のあいさつや浅野さとし政治顧問等の激励の後、矢田政治顧問は、最後の最後まで全力を尽くす、粘り強い支援をお願いしたいと訴え、参加者は激励のエールを送りました。



Let's★脳トレーニング

多忙な毎日からちょっと離れて、クイズで一息ついてみませんか?



Q それぞれ違う習い事をしている4人の女性があります。4人の会話をヒントに、何を、何年前から習っているのかを推理してください。最後に、アヤの習い事を答えてください。

アヤ 「私が2年前から習っているのは生け花じゃないわ。」

チカ 「ダンスを習っているのはリエさんだけど、英会話を習っているのはサキさんじゃないわ。」

サキ 「3年前から料理を習っているのは私じゃないわ。」

リエ 「私は4年前から習い事を始めたの。習い事を始めて1年の人もいるわ。」

名前	習い事	何年前から
サキ		年前
チカ		年前
リエ		年前
アヤ		年前

答え



- 応募方法 QRか公式サイト(https://www.jeiu.or.jp)からご応募ください。公式サイトからのクイズ応募の際はパスワード[sep09]を入力してください。
- 締め切り 2022年9月9日(金)
- No.1192の答え 左上から時計回りに15、6、10、3
- 当選者発表 応募総数は、704通でした。当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。おめでとうございます。

🎁 クイズ正解者の方から抽選でプレゼント



衣類スチーマー
1名様

QUOカード
19名様



8~9月 「ねんきん共済」・「悠々プラン」 募集受付中! 今年最後の加入のチャンス!

教育資金をお考えなら、悠々プランがおすすです。積立を継続しながら、積立金(生保分)の一部を引き出すことができます。結婚資金、住宅購入などへの備えにも最適です。2022年予定利率は1.25%(運営費等控除後)。資金作りの具体策は、ご所属の組合へご相談ください。



お問い合わせは
ご所属の労働組合へ | 電機連合福祉共済センター/代理店マックス/コンポーズサービス
<https://kyosai.jeiu.or.jp/>

あなたの キャリア(しごとと人生)を 一緒に考えます

電機連合キャリアデザインセンター

- 1週間前の事前予約制・通話料無料
- 相談日時…原則毎週水曜日(祝日・年末年始除く) 17:00~20:00

詳しくは電機連合HPへ



元気ですか? 🐼

電機連合ハートフルセンター

👉 専門医やカウンセラーから無料でアドバイスを受けられます。

- フリーダイヤル(通話料無料)
- ☎️ 0120-3311-556
- 通話料有料
- ☎️ 03-3455-4120
- 相談日時…月~金曜16:00~20:00

